

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・自動車関連産業企業力向上事業では、継続した取引のある企業が増加した。半導体関連産業雇用創造事業では、83名の雇用を実現した。おおいたLSIクラスター構想推進事業では、台湾企業とのビジネス交流に取り組み、取引拡大につながった。
②	・企業、団体、個人向けに九州経済産業局や日本弁理士会と連携した知財セミナーを開催し、知的財産権の普及啓発が図られた。(全6回、延べ162名参加) ・中核食品加工企業の設備投資を促し、早期に成長を図る企業の後押しを実現できた。併せて、増産に伴う新規雇用も創出した。(補助対象4社、新規雇用41人) ・原料産地との連携で、県産原料の活用を推進した結果、県産の小麦や椎茸、カット野菜、養殖ブリの利用が増大した。 ・「おおいたITフェア」を開催し、県内中小企業の課題解決のため県内IT企業とのマッチングを図った。このフェアを通じて、IT企業から、具体的な所要経費を含めた事業提案を受けたことで、中小企業の課題解決に向けた取組の一助につながった。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(25年度事業)	事業コスト(千円)	26年度の実施状況	主要な施策の成果掲載頁
①	自動車関連産業企業力向上事業	39,452	継続	116
	半導体関連産業雇用創造事業	151,771	継続	117
	おおいたLSIクラスター構想推進事業	45,816	継続	118
②	中小企業経営革新支援事業	30,002	継続	113
	中核食品加工企業育成事業	38,166	継続	114
	ものづくり企業海外展開支援事業	6,087	継続	115
	中小企業IT経営推進事業	43,920	継続	119
	IT人材育成支援事業	13,273	終了	130

【VI. 施策に対する意見・提言】

○大分県自動車関連企業会全体会(H26.1.30) ・新規参入・取引拡大成功事例、企業改善事例とその効果についてフィードバックして欲しい。	○大分県LSIクラスター形成推進会議企画委員会(H26.2.14) ・後継者の育成と幅広い会員が積極的に事業に取り組むために、企画委員会に新しい委員の導入の検討をして欲しい。
--	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	・県内企業の知的財産権に対する意識を醸成するために、引き続きセミナー等による普及啓発を実施する。なお、セミナーが効果的なものとなるよう、知財経営定着企業とその支援弁理士を講師とするとともに、併せて県内弁理士の情報周知を行う。 ・経営革新制度利用促進のため、商工会議所等の商工団体との連携を拡充する。具体的には、経営指導員等への制度の再周知を図るとともに、商工団体が行う事業者向けセミナー等において制度説明等を行う。 ・中小企業のIT利活用による競争力の強化を引き続き図るとともに、「おおいたIT人材塾」や「公的認証取得支援」により県内情報産業のネットワーク構築・競争力強化を図る。 ・自動車産業においては、県内中小企業の技術力向上や技術人材の育成など、受注獲得に向けての基盤整備を継続して支援するとともに、各メーカーの地場調達拡大に対応できる経営力、特に、コスト競争力の強化を集中的に支援していく。 ・半導体産業においては、アジアの活力を取り込むため、台湾と連携した中国への展開を加速させる。